

令和元年2月1日(土)

2 学年理数科 課題研究発表会

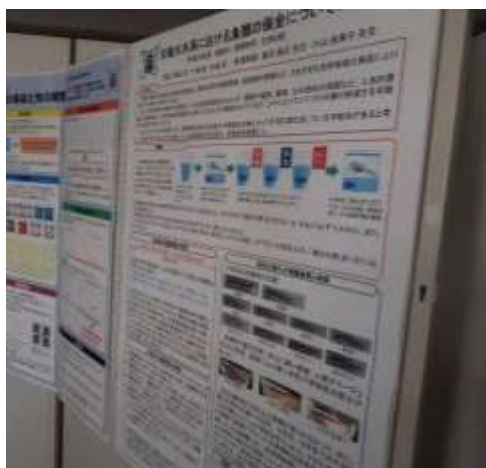
2月1日(土)同窓会館二階において、理数科2年生が課題研究発表会を行いました。4月から行ってきた研究の成果を保護者・地域の方々・中学生・理数科1年生に向けて発表をしました。80名を超える保護者・一般の方々にご参加いただきました。首都大学東京理学研究科准教授福田公子先生、県教育委員会学びの改革支援課指導主事の奥原靖彦先生、総合教育センター教科教育部専門主事の小林孝次先生をお招きし、ご講評をいただきました。

先生方からは「研究がうまくいったことが成功ではない、論理的に考えることが重要である。」「実験で見つけたちょっとした変化を掘り下げるか、掘り下げないかで研究が大きく変わる。」「大変わかりやすく、身近な事象から疑問を持ち、高校生らしい実験の手法を使っていた。」などのお言葉をいただきました。午前中にミニ課題研究発表会を終えた1年生が今後どのような研究や発表を行うのか楽しみです。

下記のURLから伊那北高校HPにある課題研究のポスターへアクセスできます。ぜひ、ご覧ください。

「伊那北高校課題研究 概要とポスター」

http://www.nagano-c.ed.jp/ina/B_educationalinfo/2019/kadaikenkyu/2019_kadaikenkyu_gaiyo.html



生物1班	マイクロプラスチックが生態系に与える影響
生物2班	天竜川水系における魚類の保全についての研究
化学1班	チョークの成分と書き味について
化学2班	河川水成分の採水時期による変動
物理1班	音の吸収と布の特徴
物理2班	紙飛行機を遠くまで飛ばす条件
数学班	オセロの盤面変化による影響
地学班	液状化現象の発生と間隙水の密度

